

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(一社)日本アルミニウム合金協会

(平成27年 3月)

(単位：トン)

区分 地区別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
関 東	9,761	20,510	1,459		21,969	21,227	1,459	22,686		9,044	
中 部	5,401	22,373	1,193	640	24,206	22,522	1,744	24,266		5,341	
近 畿	7,095	14,141	1,693	62	15,896	16,198	1,693	17,891		5,100	
九州四国中国	2,005	3,592	298		3,890	3,511	298	3,809		2,086	
計	24,262	65,259		702	65,961	63,458	5,194	68,652		21,571	
前年同月比%		89.6						94.3		87.4	

2. 品種別製品生産

(単位：トン)

区分 品種別	月初在庫	受 入				消 費	出 荷			過欠補正	月末在庫
		生 産		その他	計		販 売	その他	計		
		自家生産	受託生産								
二 次 地 金	798	4,623	1,944	92	6,659	4,632	2,031	6,663		794	
合 金 地 金	22,015	52,055	1,540	98	53,693	54,859	1,548	56,407		19,301	
ビ レ ッ ト	5	686			686	686		686		5	
母 合 金	906	920	1,043	450	2,413	921	1,499	2,420		899	
ベースメタル	538	2,332	116	62	2,510	2,360	116	2,476		572	
そ の 他											
計	24,262	60,616	4,643	702	65,961	63,458	5,194	68,652		21,571	

3. 産業部門別出荷

(単位：トン)

品 名	部 門 別										
	鋳 物	ダイカスト	板	押 出	鉄 鋼	合金地金 メーカー 向け	粉	輸 出	その他	計	
アルミニウム二次地金同合金 地金同ビレット等	18,169 (100.7)	37,926 (91.6)	4,872 (98.9)	1,702 (86.5)	3,596 (93.8)	2,367 (89.5)		20 (-)		68,652 (94.3)	

() 内数字は前年同月比 %

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(一社)日本アルミニウム合金協会

(平成27年 3月)

(単位:トン)

区分 原料名	月初在庫	受 入						消 費	出 荷				過欠補正	月末在庫
		購 入		受 託		その他	計		販 売	委 託	その他	計		
		国 内	輸 入	国 内	輸 入									
新地金	3,849		2,988		946		3,934	4,021	99	311		410	+15	3,367
ベースメタル	10,817	9,106	6,523	142		56	15,827	13,439	457	25		482	+156	12,879
アルミくず	4,226	6,181	91			6	6,278	6,508	73			73	-55	3,868
合金 板系統	22,076	24,401	442	3,484			28,327	26,931	2,168	276		2,444	+11	21,039
くず 鋳物系統	9,304	21,744	372	490			22,606	21,949	320	149		469	-174	9,318
ドロス・灰	1,086	5,381		146		132	5,659	5,299	312	40		352		1,094
金属珪素	2,953		2,923		15	47	2,985	3,606	49	2		51	-11	2,270
そ の 他	1,164	2,475	212	123	2		2,812	2,632	41	29		70	-78	1,196
計	55,475	69,288	13,551	4,385	963	241	88,428	84,385	3,519	832		4,351	-136	55,031

注1) 生産の前年同月比マイナスは6ヵ月連続、出荷の前年同月比マイナスは14ヵ月連続。

注2) 前月比で見ると、生産は 99.1%、出荷は 104.7%。

注3) 鋳物向け出荷が唯一前年同月比プラスとなったのは、平成26年3月の出荷実績(前年同月比 91.8%と部門別出荷で唯一マイナス)の特殊要因が影響したものと思われます。

注4) 生産・在庫が前年同月比で二桁も大幅に減少したのは、某大手合金メーカーが平成27年2月末をもって操業停止したことが大きく影響したものと思われます。